

胸腔鏡補助下肺切除術 VATS:肺がん (患者用クリニカルパス) 入院年月日:20 年 月 日 退院予定日: 20 年 月 日

患者氏名 \_\_\_\_\_ 様 主治医: \_\_\_\_\_ ※状況により予定及び下記の分類が変更になる場合があります。ご了承ください。

今回の入院に関わる疾病分類は「肺の腫瘍(040040)」です。

	入院前	入院日(手術前日)	手術当日( / )		手術後1日目	術後2~3日目	術後4日目~退院まで
	入院申し込み	/	手術前	手術後	/	/ ~ /	/ ~ /
検査・処置	術前の検査を行います 歯科を受診します 弾性ストッキング採寸	検温を行います 入院時・夕 必要時、検査を行います 入院後に、麻酔科医の診察を行う事があります	検温 起床時・手術前 手術着に着換え、弾性ストッキングを履きます	検温(時間毎) 帰室時・30分後・1時間後 ・2時間後・以後適宜 胸腔ドレーンが挿入されます 心電図装着・酸素吸入します 弾性ストッキングは、翌朝まで、履いておきます	検温 1日4回 朝:採血 午前回診 ドレーンがある場合は抜きます 吸入を1日4回行います 異常が無ければ、心電図除去 歩行ができるようになれば 弾性ストッキングは脱ぎます	検温 朝 術後7日目に抜糸をします (外来で行う場合もあります)	
薬	薬剤師面談:現在使用している薬・サプリメントについて確認・説明があります 入院時は、薬手帳や情報用紙を持参ください	内服している薬・中止になっている薬を確認します	_____時: 点滴を開始します	 点滴・抗菌薬があります	点滴終了後、抜針します		必要時、薬剤師が、服薬指導に伺います 
安静・排泄	早期離床のため、理学療法士より面談と説明があります	安静の制限はありません	手術室へ行く前に排尿を済ませてください	ベッド上安静:ベッドの上で体は動かさず 手術室で尿留置カテーテルを入れます	翌朝、尿留置カテーテルを抜きます (管を抜いたあと、尿が出にくい場合は、お知らせください) その後、制限はありません		
食事・飲水	栄養士面談 術前の指導を行います	制限はありません	□0時~ □朝、流動食後~ 上記の時間より、飲んだり食べたりできません	飲水が出来る時間は、手術後に説明します	朝から、元の食事です		
清潔		入浴をしてください *ヒゲ剃り・洗髪・爪切りをお願いします	起床後は 歯磨きをしてください		体拭きをします *ドレーンを抜いた後に防水テープを貼っている場合はシャワーが可能です 防水テープがはがれた場合は、お知らせください		
患者・家族への説明	<患者支援センター> 手術前後の経過を説明します 今までの生活について伺います 不明な点は、患者支援センターに、ご連絡ください	看護師が説明します 入院生活について 手術前オリエンテーション 必要物品の確認 手術室看護師が訪問します	_____に 手術室に行きます 手術室へ行くときは、貴重品をご家族へ預けてください	手術後、主治医から説明があります  創の痛みが強い時は、痛み止めを使用しますのでお知らせください		退院日が決まりましたら退院の説明をします 退院は10時までとなっています ご協力をよろしくお願いいたします 退院オリエンテーション	
医事	入院生活のご案内 ・入院予約	医事課スタッフが訪問し、医療費の支払いや手続き等、不明な点やご質問がないか、声をおかけします		医事に関するおたずねがある場合は、医事課スタッフが説明します 看護師にお知らせ下さい			退院前日試算を行います 退院証明書をお渡します